

都市づくりの課題

主要課題の整理

本市の現状の特徴や問題点、住民意向等を踏まえ、都市づくりを進める上での項目別に見た基本的課題を以下に整理しました。

項目	都市づくりの基本的課題
人口	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中心市街地の人口密度低下によるまちなかの賑わい衰退 ○ 今後も人口減少が続くことに伴う、適切な規制・誘導 ○ 各地域のコミュニティを支える拠点形成
産業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域資源を活用した産業の育成 ○ 工業団地等の整備による新たな企業立地の推進 ○ 観光施設の利用者数の増加につながる施策
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かな自然環境の保全・管理 ○ 身近な生活基盤の整備・改善、安心して暮らし続けられる住宅地の形成に向けた土地利用 ○ 各地域のコミュニティを支える拠点形成
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域特性に応じた都市施設の適切な整備・維持管理体制の検討
生活基盤状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公共交通の利便性向上や利用者意識の改善など、新たな取組の検討 ○ 幹線道路や生活道路の整備
防災・減災	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害に備えた都市づくり ○ 生活利便施設の集積(拠点性)に応じた人口集積



項目別に見た基本的課題の整理をもとに、主要課題を以下に整理します。

拠点性の向上やネットワークの確保による持続可能な都市づくりが求められています。

今後も人口減少が続くことに伴い、適切な規制・誘導が必要です。具体的には、都市機能利便性の高いエリアへの人口集積による機能維持・向上を進めていくことが求められています。

また、市街地の人口密度低下によるまちなかの賑わい衰退が懸念されるため、市街地・駅前などでの魅力的な景観づくりや土地の有効利用の推進、各地域のコミュニティを支える拠点形成、ウォークアブルなまちづくりの推進等の取組が求められています。

さらに、市街地とそれぞれの拠点とを結ぶネットワークの確保も求められています。

都市施設やインフラの整備、防災強化等による安全で、暮らしやすい都市づくりが求められています。

今後も、引き続き、長寿命化をベースとした公園・緑地の整備、水道・下水道設備等の計画的な更新の実施、幹線道路や生活道路の整備等を通じ、住みやすい地域をつくっていく取組が求められています。また、公共交通の利便性向上に向けた取組も求められています。

さらに、治水・治山などの防災対策強化、避難所・避難路の整備、防災情報の周知体制の強化等の取組を進めていくことも必要です。また、老朽住宅の更新や空き家の有効活用なども求められています。

地域資源を活用した産業の育成や雇用の創出、観光振興の基盤となる都市づくりが求められています。

今後も、引き続き、農林水産業の振興や、6次産業化の推進、企業誘致等により、雇用に創出していくことが必要です。また、時代のトレンドを踏まえた既存の観光施設の有効活用や活性化を通じて、観光施設の利用者数の増加に向けた取組を進めていくことが求められています。

自然と共存した都市づくりが求められています。

本市は、小岱山、金峰山系の山々や、菊池川、有明海などの豊かな自然に恵まれています。今後も、そのような豊かな自然環境を保全していけるように、自然と共存した都市づくりが求められています。

○今回の見直しの中で新たに出てきた課題(新たに取り組んでいく必要がある課題)

⇒「拠点性の向上やネットワークの確保による持続可能な都市づくり」

○これまでと同じ課題(継続的に取り組んでいく必要がある課題)

⇒「都市施設やインフラの整備、防災強化等による安全で、暮らしやすい都市づくり」

⇒「地域資源を活用した産業の育成や雇用の創出、観光振興の基盤となる都市づくり」

⇒「自然と共存した都市づくり」